

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
鍼灸応用実技3							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験			
鍼灸学科・昼間部	3年	3・4期	斉藤 俊輝	○			
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	実習			実技	2	20	
科目概要							
<p>高齢者に対する施術を安全に行うための知識と技術を得得する。高齢者は一般的に、鍼や灸による刺激に対する反応は非定型的である。そのため鍼や灸をするにあたっては患者の状態に応じて刺激量のコントロールをすることが必要となる。そのために丁寧な触診と刺激に加え、皮内鍼や灸頭鍼を利用した治療法を身に付ける。</p>							
目標							
高齢者に対して安全に施術するための知識と技術を身に付ける。							
一般目標(GIO)	本講義を学習することで達成されるべき目標						
到達目標(SBO)	① 高齢者の身体的特徴を述べるができるようになる。 ② 高齢者の身体的特徴を考慮した刺激をできるようになる。 ③ 高齢者によくみられる症状に対する施術法を習得する。						
履修に必要な予備知識や技能							
① 高齢者によくみられる疾患や症状の特徴 ② 細い鍼でも安全に刺激できる技術							
教科書・参考書							
(空白)							
受講上の注意							
手指のケア(爪切り、乾燥対策等)を怠らないこと。丁寧な施術を行うこと。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)		40		60			100
実技試験実施要項							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	高齢者への施術時の注意点				プリント・白衣・患者着		
第2回	皮内鍼法				プリント・白衣・患者着		
第3回	灸頭鍼法				プリント・白衣・患者着		
第4回	膝痛に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第5回	膝痛に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第6回	便秘に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第7回	便秘に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第8回	冷え性に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第9回	冷え性に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第10回	眼精疲労に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第11回	眼精疲労に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第12回	食欲不振に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第13回	食欲不振に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第14回	高血圧に対する施術法①				プリント・白衣・患者着		
第15回	高血圧に対する施術法②				プリント・白衣・患者着		
第16回	ケーススタディ①				プリント・白衣・患者着		
第17回	ケーススタディ②				プリント・白衣・患者着		
第18回	定期試験				白衣・患者着		
第19回	定期試験の振り返り				プリント・白衣・患者着		
第20回	ケーススタディ③				プリント・白衣・患者着		
実務経験と本講義との関連について							
本校付属敬心鍼灸院にて7年間勤務。その後東京都内にて開業。往診を中心に9年間、主に高齢者や整形外科疾患の施術を行う。							
メールアドレス							
t.saito-t@nihonisen.ac.jp							